



西オーストラリア大学 英語教育センター

The University of Western Australia, Centre for English Language Teaching

●学部・大学院生 約33,879人（うち留学生 約4,759人） ●教職員 約2,590人

ホームページ <http://www.uwa.edu.au/>

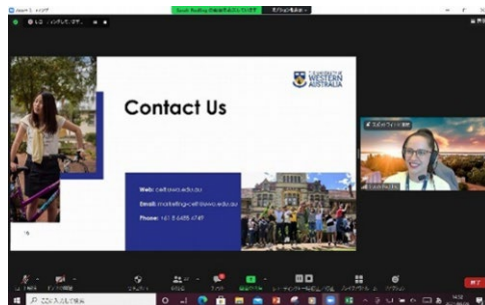
交流協定締結年月日：2020年10月29日 主管学部：インターナショナルオフィス



キャンパス



キャンパスの風景



香大でのオンライン留学フェアにて

国際交流の特色

西オーストラリア州パース市スワン川沿いに位置し、Group of Eightと呼ばれるオーストラリア名門8大学の一つで1911年創立。西オーストラリア州は豊富な鉱物資源で知られ、高品質のワイン生産など農業も盛んで、日本との様々な貿易関係がある。

西オーストラリア大学はアジアの学生を積極的に受け入れており、香川大学とは2002年3月に農学部が学術交流協定を調印し研究交流を行ってきた。2013年からは全学共通科目「Study Abroad」において同大学の英語教育センター（CELT）に本学の学生を派遣し、5週間の語学研修を行っている。その実績をふまえ、2020年にインターナショナルオフィスとCELTとの間であらたに交流協定を締結した。

交流実績（令和2年度～令和4年度）

年度	R2	R3	R4
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	0	0	4
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）	7	46	0
オンライン交流参加者（相手機関）	0	4	0

学生からの声

CELTでは日本だけでなく中国やタイ、その他の国から英語を学びにいろいろな人が集まりに来ます。CELTの先生はわかるまで何度も説明してくださり、質問にも快く答えてくださるばかりでした。最後の日には「最初と比べてあなたは特に成長が目に見えたね」と言ってくださり、最初から最後まで一人ひとりをよく見ているのだなと嬉しくなったのを覚えています。何より、同じ目標を持って英語学習に取り組むかけがえのない友達と出逢えたことは、私にとって大きな財産となりました。授業は午前中に終わるので、午後からはオーストラリアを満喫する自由な時間も十分に取れます。最初は不安に思うかもしれませんが、レベルごとにクラス分けがされるので大丈夫です。ぜひオーストラリアで自信をもって挑戦してみてください。

教育学部2年 H・T（令和四年度現地研修参加）

CELTは様々な国籍の人が集まっており、特にアジア人が多いです。年齢層も幅広く、誰もが気軽に学校に通える環境が整っています。時にはお菓子やアイスなどが販売されていたり、様々なイベントがあったりします。そのため、日本ではできない海外の学生感を存分に楽しむことができます。先生たちはとてもフレンドリーであり、生徒たちととてもいい関係を築いています。授業では、親切にかつ熱心に教えてくださいます。特に、発音やグループワークを重視して授業が行われています。また、クラスでは英語でしか話してはいけないルールがあるなど常に英語で話す環境が整えられています。そのため、英語力の向上はもちろん、様々な国籍の人と親しくなる機会にもなります。クラスのみならずは共に英語力を高め合い、また休憩時にはバスケットをするなどとても素敵な時間を過ごすことができました。私は英語力が無い状態での海外でしたが、不安になる隙がないくらい毎日がとても楽しく、貴重な5週間になりました。

創造工学部2年 R・T（令和五年度現地研修参加）